

グループ会社

徹底解剖

SUENAGA Group各社を毎号徹底解剖してご紹介。
 実は知らないあんなことやこんなことを教えちゃいます！
 今回は「TOYOTA OKAYAMA DA NANG Co., Ltd.」をご紹介！

会社名 TOYOTA OKAYAMA DA NANG Co., Ltd.		ロゴマーク 	代表者 Chairman SUENAGA KAZUNORI President SUZUKI SHINOBU
従業員 130 名 (現地採用人数 127名)	所在地 ベトナム/ダナン市カムレ区	創立 2018(平成30)年5月	
営業拠点 ■ ベトナムダナン市	事業内容 ベトナム/ダナン市におけるトヨタ車の販売およびメンテナンス、保証サービス、純正部品の提供など	トヨタ岡山ダナンの強み 日本流おもてなしを導入 特別な買い物である車を購入するシーンにふさわしい、他に類を見ない高級志向のショールームで、丁寧で親身な接客を徹底しています。	サイエンス 岡山 岡山 岡山 
Webサイト TOYOTA OKAYAMA DA NANG Co., Ltd. 検索			

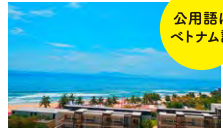
ダナン市はベトナム中部最大の都市

リゾート地として人気上昇中

What's Da Nang?

社会主義共和国のベトナムは縦に細長く、北は中国、西はラオスとカンボジアの国境と接しています。ダナンはハノイ、ホーチミンに次ぐ第3の都市で、ベトナムの中部に位置します。ベトナム戦争の際には大規模な米軍基地がありました。

現在は社会経済の中心として成長が著しく、人口100万人を抱えます。近くに世界遺産が3つ(ホイアン旧市街、ミーソン聖域、フエの建造物群)点在し、37kmも続く白砂の美しいビーチ、避暑地になる山々、フランス植民地時代の面影が残る街並みなどが注目を集め、観光地としても人気が高まっています。



公用語はベトナム語



関西国際空港から5時間ほどで行けるダナン国際空港

ダナン進出の道のり

SUENAGA Groupにとって海外進出は長年の夢、しかし土地探しで難航を極める

2014~

会長のプロジェクトとして始動
 これからモータリゼーション化が始まるダナンへの進出を目指して会長が視察を重ね、2016年に森永前社長、続いて鈴木現社長が駐在して準備を進めました。

2016~

なかなか見つからない土地探しに苦戦
 ダナンは大きい街ですが探していた1ヘクタールほどの土地がなかなか見つかりません。契約寸前まで話が進んでいたところ、土地の所有者が300人もいて諦めたこともあり、2年がかりで素晴らしい土地と出会い、半年かけて登記を済ませ、社会主義の国で外国人が土地を借りる大変さを痛感しました。

2020~

ディーラー街への変貌
 2020年6月のオープン時、トヨタ岡山ダナンが建つストリートには小規模な韓国メーカーの販売店が1軒のみでしたが、現在は私たちと同程度の大型店がいくつも並び、ディーラー街に様変わりしています。



アジア専用15車種をラインナップ

新車発表会はまるでパーティー

ショールームに並ぶ車は全15車種(2023年1月現在)。大半がアジア専用車です。フォーチュナー(ハイラックスサーフ)のようにベトナムなどアジアのみで販売している車もあります。



年1回程度の新車発表会はまるでパーティーのように、歌にダンスに、ケータリングも利用して賑やかに行うのが恒例です。

ダナンで最も人気が高い車種

COROLLA CROSS



人気NO.1 カローラクロス

RAIZE



人気NO.2 ライズ

世界的な傾向と同様で、ベトナムでもスポーツ用多目的車(SUV)に人気が集まっています。

エレガント&ゴージャスで洗練された素晴らしいショールーム

インパクトのある特別感を演出

ショールームのインテリアは5つ星ホテルの内装家具を手がける会社でオーダーしました。アドバイザーの受付はホテルのカウンターのような造りになっています。目を見張るようなショールームに仕上げた理由は、特別感を演出するためです。



雨季でも雨に濡れないよう快適に利用できる40m四方のキャンピーを設置



サービス待ち合いスペースは工場内が見渡せるように前面ガラス張り



縁起を担ぎ、盛大なセレモニーに対応できるよう納車棟を3棟設置



ベトナム人の車の所有率は5%前後と言われています。ほとんどのお客様が初めて車を買う方たちです。車は人生屈指の高額な買い物。特別なシーンに応えるために高級志向を徹底しました。

ショールームの高級感に合わせて日本流のおもてなしを導入しています。



当初は日本人スタッフが一緒に立って一緒にお辞儀して「いらっしゃいませ」「ありがとうございます」を付きっきりで指導しました。その結果、初めてご来店するベトナム人のお客様には好評をいただいています。

ベトナムと日本の差異

郷に入っては郷に従え

トヨタ岡山ダナンにあって、岡山トヨペットにないアレコレが意外にあります。ベトナムにあって、日本にないとも言え換えられる5つを紹介します。

1 バイク天国のベトナム!

ベトナムでは普通自動車免許を持っていない人も珍しくないようです。トヨタ岡山ダナンの社員にも免許を持っていない人が多いので、スタッフの送迎や構内の車を移動させるドライバーさんが5人ほどいます。

2 メンテナンスに大忙し!

オープン3年目のショールームですが、大型台風や水害で被害が出ることがあります。また、しばしば停電があり建物の設備にも不具合が生じることがあります。そのため建物のメンテナンスを担当するスタッフ1人が一日中、異常がないか巡回しています。

3 掃除から洗濯までお任せ!

毎朝、社員全員で掃除をしますが、店舗が広いため手入れが行き届かないところがあるので、3人のクリーニングスタッフがいます。またサービス担当者のユニフォームのつなぎ服の洗濯もします。

4 参加意識が高い恒例イベント

親睦を図るための社員旅行や忘年会を行っています。社員旅行では社員みずから積極的にスケジュールを立て、出し物をして盛り上げ、忘年会となればドレスアップして華やかな雰囲気も楽しんでいます。

5 女性の日は年に2回ある!

国際婦人デー(3月8日)とベトナム女性の日(10月20日)は、両日ともベトナム人女性にとってとても重要な日です。女性を主役にしたコンサートやコンテストといったイベントで賑わいます。

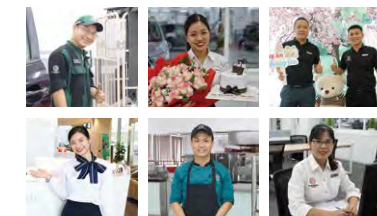
日本とは異なる点としては男性同様に、女性も基本的に定年まで働く傾向があり、必然的に女性の管理者が非常に多いです。

風通しが良すぎる?社風

言葉の壁にもめげずときどき強風が吹く日常会話

SUENAGA Groupでは「風通しが良い社風」を念頭においています。トヨタ岡山ダナンでも意識していますが、ベトナム特有の苦勞があります。

例えは、ベトナムでは、自分の考えや気持ちをはっきりと伝えてくるスタッフが多いです。時には逆いたり怒ったり、精一杯の表現で接してきます。更にはそこには通訳スタッフが間に入ります。そんなベトナムでのコミュニケーションは、お互いの理解が進むまでストレートに粘り強く伝えていく必要があります。日本ではなかなか苦手な方も多いのではないのでしょうか。



例外はつきものですが、ベトナム人スタッフは、基本的に自身の意見を非常にストレートに伝えてきてくれます。

